

町のコラム ～入新井公園～

入新井公園一帯は、太平洋戦争中下の昭和20年5月29日東京大空襲にて、大量の焼夷弾が落とされ、大勢の尊い犠牲者が出ました。亡き肉親を偲び、在りし日の隣人を追慕してご冥福を祈ると共に永遠の平和を祈念し、住民の浄財でここに地蔵尊が建立されました。

戦後区画整理も整い区立入新井公園が造られ、区民の憩いの広場となり、多くの方が利用されております。一時は自治会の防災訓練なども行われて来ました。入新井公園では毎朝6時半にはラジオ体操を行い、近所の住民が集い健康体操を行っております。（編集委員 渡部 登志雄）



SCHOOL TOPICS スクール トピックス

大田区立大森第二中学校

大田区は他区に比べると各校部活動が盛んで生徒たちが活躍しています。わが入新井地区のこどもたちが通う大森二中也多くのクラブが元気に活動中。大田区は中学校の数も多くまずは区の代表になることが至難。そこで当コーナーでは大田区大会で優秀な成績を収め東京都大会に見事進出を決めたクラブを紹介していきたいと思います。

- ビーチバレー男子：都大会優勝、準優勝、全国大会出場決定
- 吹奏楽部：東京都中学生吹奏楽コンクール金賞受賞
- ソフトテニス（軟式テニス）女子：都大会団体戦出場
- バトミントン男子：都大会男子ダブルス出場
- バスケット女子：都大会出場 ●剣道男女：都大会出場
- バレーボール男子：都大会出場

入新井地区の皆様、是非大森二中部活動への熱い応援をお願いします。（編集委員 水元 尚）



第23回 入新井盆踊り大会

「猛暑を吹き飛ばす、入新井盆踊り」

今年も恒例の入新井盆踊り大会が、連日の猛暑も何のその、昨年を上回る約4,200名の方々にご参加いただき、大きな盛り上がりを見せました。これまでの炭坑節、大森甚句、キヨシのズンドコ節、好きになった人、そして昨年から採用された「スッキリ音頭」「アンパンマン音頭」などやぐら太鼓の軽快な調子に乗って、老いも若きも踊りの輪が幾重にも広がりました。売店も好調で、焼きそば、フランクフルト、玉こんにゃく、磯辺焼き、ポップコーン、かき氷など飛ぶような売れ行きだったようです。参加した方の中には、今でも踊りの音楽が頭の中で鳴っているかもしれませんね。

（編集委員 鳴原 光男、写真撮影・横山 善朗）



OTAふれあいフェスタ

開催日時 令和7年11月1日（土）、2日（日）10時～16時まで

会場 ●ふるさとの浜辺エリア ●太陽のエリア ●緑のエリア
（大森ふるさとの浜辺公園）（平和島公園）（平和の森公園）

表彰

町会役員 永年在職者

入新井一丁目東町会 ●二口 健次・石橋 長政
入新井三丁目東町会 ●臼田 幸生
入新井六丁目町会 ●岩崎 優子
入新井一丁目西町会 ●新元 賢二・藤原 和子
入新井三丁目西町会 ●能登川 満・星 眞由美
山王町会 ●伏木 誠一・眞弓 三保子・鈴木 綾子
入新井二丁目北町会 ●齊藤 洋子
入新井四丁目町会 ●久保田 かおる

日赤功労者

金梓支部長（10年） 入新井二丁目北町会 ●鵜田 實
入新井三丁目西町会 ●田尻 稔・山崎 芳枝
銀梓支部長（5年） 山王二丁目町会 ●尾形 達夫

交通安全功労者

入新井一丁目西町会 ●清水 芳夫

読者意見欄

入新井特別出張所に読者意見箱を設置しています。頂いたご意見を参考に、今後の「わがまちいりあらい」に活用していきますので、ご協力よろしくお願いいたします。また、FAX（03-3763-4979）でお送りいただいてもかまいません。



編集後記

第104号を上梓できました。今号も多くの方々に協力いただきました。ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

これからも地域情報紙の使命を全うしていきます。読者皆様のご意見をお待ちしております。よろしくお願いいたします。（編集長 臼田 幸生）

入新井図書館からのお知らせ

- 【読書週間2025】10月27日（月）～11月9日（日）
今年の標語は「こころとあたまの、深呼吸」。入新井図書館では、特製しおりのプレゼントや、11月3日（月・祝）にリサイクル本市を予定。詳しくは会期が近づいたら館内のポスターでお知らせします。
- 【ビジネス支援講座】
生成AIを活用した販売促進をテーマに、中小企業診断士による講座を開催します。
11月16日（日）午後2時から入新井集会所で、定員30人（先着）。事前申込制。参加申込は10月10日（金）9時から、電話か来館で受付します。
大田区立入新井図書館 電話03-3763-3633
休館日：毎月第2木曜日
年末年始休館：12月29日（月）～1月3日（土）



山王町会・山王二丁目町会防災訓練

令和7年10月5日（日）
10:00～12:00 山王小学校

九町会合同 防災訓練

令和7年10月19日（日）
8:30～11:00 大森第二中学校



入新井特別出張所管内の人口	
令和7年8月1日現在	
世帯数	25,354（+129）
男	21,856（+93）
女	21,082（+99）
計	42,938（+192）
（ ）内は2025年5月1日比	



（年3回1月、5月、9月発行）

発行：
地域力推進
入新井地区委員会
編集事務局：
入新井特別出張所
〒143-0016
大田区大森北1-10-14
TEL 3761-5303

入新井特別出張所ってどんな場所？

「わがまち いりあらい」の読者の方なら必ず利用したことがあるはずの入新井特別出張所。今回は編集委員が特別出張所に出向き、職員の方々に色々な質問をぶつけておなじみの施設を深掘りしてみました。



Q 1日何人くらいの利用がありますか？

A

Luz大森1階にある特別出張所の1日あたりの利用者は大体100件から150件、3月末の繁忙期になると400件近くに増えることも。住民票の発行等の行政サービスの他にも、住民の色々な相談を受け適切な施設を紹介するといった地域行政の司令塔の役割も担っています。また近年増加傾向にある外国人住民にもしっかり行政サービスが行き届くよう、タブレット端末を使った多言語テレビ電話通訳により、特別出張所窓口でコミュニケーションが取れるような工夫がなされています。



Q 特別出張所内のギャラリーの使い方はどうなっていますか？

A

特別出張所内のギャラリーは10月を除き1か月、1展示で受け付けています。利用したい月の前月10日午前9時に受け付け。希望者複数の場合はそこで抽選になります。大田区在住、在勤、在学の方ならどなたでも利用可能です。皆様、趣味、研究の発表などにどんどんお使いください。

Q

入新井特別出張所の歴史は？

A

1947年の大田区発足とともに入新井特別出張所も開業しています。約80年もの間地域と強いつながりを持ちながら活動してきました。

Q

特別出張所では窓口業務以外にどんなことをしているのでしょうか？

A

皆様が特別出張所窓口で利用する住民サービス以外で最も重要な業務、それは地域力推進と防災福祉活動です。おおまかな業務をここに上げてみます。●自治会・町会との連携・支援 ●青少年健全育成活動の推進（青少年対活動） ●地域防災計画の策定、訓練の実施 ●災害時の救助、支援活動 ●地域福祉活動の推進 ●民生委員、児童委員との連携 ●地域施設や集会所の維持管理 ●その他公共施設の利用支援

読者の皆さん、特別出張所の職員さんはいつも窓口で真面目に事務作業をしているだけの人だと思いませんか？ 実は地域のお祭り、防災訓練、他様々な地域の行事に職員の方々が縁の下で力持ちとして関わってくれているのです。本誌の編集業務にも大いなるご協力をいただいています。



入新井特別出張所への取材を終えて

入新井特別出張所、以前は住民票や戸籍謄本を取りに行ったりする窓口業務中心の場所という印象が強かったのですが、PTA活動や自治会・町会活動を自分で始めてみると、お祭り、青少年対活動、防災訓練、そしてこの「わがまち いりあらい」の編集会議などなど、様々な場所で普段特別出張所の窓口にいる職員さんが汗をかいて地域の人たちとともに活動していることを知ることになりました。

特別出張所の職員の方は「入新井地区のまちづくりを支えていることを実感できるのがこの仕事のやりがい」と語ってくれました。こんな熱い職員たちが働いている入新井特別出張所。本紙がチーム入新井の絆を強める一助になればと願います。（編集委員 水元 尚）



太田新連合会長の挨拶

太田 康久

令和7年度より11町会の連合町会長に就任いたしました、太田康久です。第23回盆踊り大会を無事に納めて、秋の「OTAふれあいフェスタ」や、山王町会・山王二丁目町会防災訓練、九町会合同防災訓練、そして山王小100周年の記念行事へと、協働連携を進めてまいります。子どもからシニアまでの幅広い協力活動を切に願っております。今後ともよろしくお願いいたします。



山王小学校 100周年記念行事

開校100周年 山王小 フェスタ



(表) (裏)
Sanno Elementary School
Omori, Tokyo



100th Anniversary
Since 1925

開校100周年を迎える山王小学校。
色々なイベントが企画される中、スタッフや
山王小の生徒たち保護者、地域の方々が誇ら
しげに着ている100周年記念Tシャツ。
そこにプリントされたおしゃれな9つのマーク。
実はこのマークこそが山王小100周年の歴史、施設、
イベントをシンボル化したものなのです。
そこで編集部では、この9つのマークを解説することで、読者
の皆様に100年で築き上げられた山王小を深く知っていただき
たいと考えました。

1. 梅の花

「梅の花」。山王小の校章のモチーフであり大田区の花。大森
山王は梅の景勝地。春いち早く花開く特徴も子どもたちの未来
の可能性の開花にピッタリということで校章に使用されました。

2. ネット

設置から45周年の「ジャンボネット」。近隣の幼稚園、保育
園児も憧れる山王小最大の遊具。天気の良い冬にはてっぺん
から富士山も望めるようです。

3. 水鉄砲

消防団や地域の防災組織の方の放水訓練と子どもたちの
水遊びを組み合わせた山王小PTAの一大イベント「緑陰夏ま
つり」を表しています。

4. 二宮金次郎像

歩きスマホではなく歩きながら本を読む「二宮金次郎像」。
近年はその数を減らしているそうですが山王小ではいまだ健
在です。

5. なまず

「ナマズンバ」山王小の玄関で2代10年以上にわたって飼わ
れ子どもたちに大人気だった大型ナマズ。残念ながら今年2月
にお亡くなり…。

6. 貝

山王といえばやはり「大森貝塚」ですね。「日本考古学発祥
の地」に歴史を感じます。

7. ペン先

ペン先が表すのは「馬込文士村」。大正から昭和にかけて山
王周辺には多くの小説家や芸術家が暮らしていました。なん
と！PTA広報誌「山王だより」の題字は尾崎史郎の筆によるも
のです。お宝ですね。

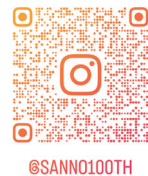
8. 羊

「謎の紋章」。その正体は山王小開校のため別荘の土地を提
供してくれた明治の元勲井上馨公爵の干支「未」。巨大な桜が
ある旧正門の門柱に羊レリーフが使われています。唯一山王小
100年の歴史すべてに関わってきた貴重な門柱です。

9. 土俵

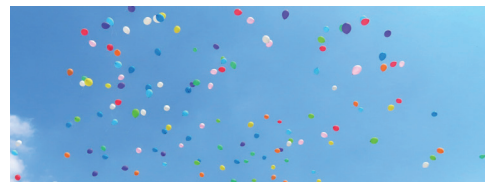
土の土俵があるのは都内の公立小ではレア。昭和20年代後
半、子どもが山王小に通う地元の資産家から寄贈されたもの。
70年ほどの歴史があります。

山王小の歴史や特色を辿れる9つのマーク。
山王小100周年実行委員会のInstagramに
詳しい解説が出ているので是非ご覧ください。
(編集委員 水元 尚)



開校100周年『山王小フェスタ』

8月30日今年最高の猛暑の中、昼の部、夜の部あわせて
2,594人が来場。人気イベントではディズニーランドな
みの長蛇の列ができる盛り上がりを見せました。写真は、
山王小100年の歴史を見続けてきた井上馨邸門柱から
の眺めと、子どもたちがオープニングセレ
モニーで飛ばした風船です。



「スマイル大森」トピックス

所在地:〒143-0016 大田区大森北四丁目6番7号
開館時間:9:00～22:00(土日祝含む)

※各フロアの開館時間やお問い合わせはWebサイト(<https://smile-omori.jp/>)をご覧ください。

大森北区民活動施設

ボッチャ体験会を 開催！

スマイル大森地下2階の多目的室大で、気軽に無料
で参加できるボッチャ体験
会を開催します！事前の申し
込みは不要、定員もありません。
当日はレクリエーション
大会も同時開催しています
(レク大会に関してはすでに
申込受付終了)。

無料！



日時: 令和7年 9月27日(土)
10時30分～12時30分

主催: 大森北区民活動施設/
大田区スポーツ推進委員協議会

共催: 新蒲田区民活動施設/
シニアステーション入新井/
シニアステーション新蒲田

地域包括支援センター入新井

認知症サポーター養成講座を 開催します！

高齢者の6～7人に1人が
認知症であり、認知症は誰
にとっても身近なものです。
認知症サポーターとは、
認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知
症の人やその家族を温かく見守る「応援者」です。認知
症サポーターの数は全国で1,635万人を超えました。
このたび入新井地区でも認知症サポーター養成講
座を行います。是非ご参加ください！



日時: 令和7年 10月22日(水) 14時～15時30分

場所: LUZ大森4階 入新井集会室

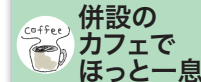
お申込・お問い合わせ: 大田区地域包括支援センター入新井
(☎03-3762-4689)

エセナおおた 5階エセナおおた 「フリースペースと図書コーナー」

男女平等センター(エセナおおた)では、誰もが自分らしさを大切
にできるよう、一緒に学び、考え、交流する場を提供しています。
今回は5階のフリースペースと図書コーナーをご紹介します。

フリースペースは、歓談や休憩、資料作成などのデスクワーク、定期考査や受験勉強などの自習ス
ペースとして、開館時間の午前9時から午後10時まで、どなたでもご利用いただけます。併設のカ
フェでほっと一息、お気軽にお立ちください。

図書コーナーでは、ジェンダー平等に関する図書を約3,800冊取り揃えています。新しい視点に出会いたいとき、
じっくり本と向き合いたい時に、ぜひ手に取ってみてください。貸し出しも可能です。



併設の「カフェおひさま」は平日の11時30分から16時まで営業しており、日替わりランチ(550円～)
をはじめ、カフェオレ(330円)やカルピスハーブティー(350円)、ピザトースト(320円)などがあります。



東京デフリンピック2025開幕直前イベント @スマイル大森

デフサッカー日本代表キャプテンが教える！～夢を諦めない心～

デフリンピックとは？

デフ+オリンピックのことで、デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味です。
デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」です。
当日はデフサッカー日本代表キャプテンの松元選手をお招きし、講演会と体験会を行います。

日 時: 令和7年 10月4日(土) 10:00～12:00(受付開始は9:30)

内 容: 講演会(全年齢250人)、体験会(小学生対象30人) ※2部制(事前申し込みが必要です)

場 所: 講演会(スマイル大森地下2階)、体験会(入新井第一小学校)

参加費: 無料

申し込み(抽選)はこちら→
9/19(金) 〆切

